

長府中学校のすぐ横は

功山寺。

その山門を降りてゆくと、そこには・・・

一つの建物が。

長府藩初代藩主毛利秀元

生誕 440 年記念特別展

関ヶ原



天下分け目と
毛利氏の戦い

オープニング
令和元年
10月1日
於
下関市立
歴史博物館

あの日、
西国最強の大名毛利は、
なぜ
敗れたのか—

下関市立 長府中学校

風にはためく無数の幡に、
あたたかも、決戦 関ヶ原。
悠久の歴史を感じながら。





午前9時15分。
博物館内。

もしも、
もしも、あのとき・・・



と、歴史の
"IF"
に思いを馳せて。



毛利家。



教育長。



石田家。



小早川家。

御子孫の方々。

一つの歴史、
様々な思いの
帰結点としての
関ヶ原。

そこから続く長府。
歴史の息吹を体現しながら
テープカット。



特別展は、
10月、
11月と続きます。



歴史は現在と直結しているのです。

このスロープの向こうに

まだ見ぬ歴史が！

